

例会報告 Rotary

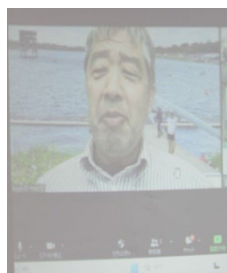
お祝い・年次総会
地区大会報告

●例会日 毎週金曜日 12:30~13:30 ●会長 下屋勝比古
●例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988 ●幹事 塚本 直人
大垣共立銀行高山支店 4F ●会報委員長 挾土 貞吉

世界に希望を生み出そう

<会長の時間>

大相撲九州場所は大関の優勝で落着きました。期待の平戸海は9勝を挙げ、十両「太の里」は、見事12勝を上げ来場所の新入幕が確実です。今年はたくさん相撲に触れていただきました。



さて、11月18日の地区大会は、14名のご参加をいただき無事に参加してきました。詳しくは後ほど発表していただきますが、行かれた皆様お疲れさまでした。今回の記念講演は100歳のロータリアン「千 玄室 大宗匠」でした。とても100歳とは思えない、内容も話しぶりも素晴らしいかったです。会場の都合で本会場の隣でパブリックビューイングをしていましたが、思わず立って拍手を送るほどの熱い内容でした。経験や立場で人は育つといわれますが、まさに人生経験に波乱万丈があるから話せることは多いのです。詳しい内容は後ほど楽しみにしています。

さて、今日から12月、僧侶がお経をあげるために東西に奔走するところから「しわす」というようですが、最近は流行語大賞や今年を表す漢字などイベントが目白押しです。WBCでの日本優勝で盛り上がり、わが阪神タイガースも36年ぶりに日本一に輝き、大谷がMVPを取るなど野球の話題が大きいですが、当クラブも稀勢の里の講演会をはじめいろいろな奉仕に精進しました。そこで一つご提案です。堀委員長にも協力いただき皆さんにとって「今年最高のニコニコ」を出していただきたい。15日は「オープン例会」に沢山の方に来ていただきますので、ニコニコを読み上げる方が疲れるほど、家庭でも、会社でも、クラブでも、ぜひ素敵なエピソードを出してください。世界各地では、相変わらず紛争や殺戮が続いていますが、わがクラブでは世界平和や家庭

円満を願い、クラブの皆さんが健康で仲良くそれぞれの奉仕活動を認め合い、団結して地域に貢献するクラブであるために新しい年に向かって歩みを進めたいと思います。忘年会もよろしくご参加ください。

<幹事報告>

◎ガバナー地区大会実行委員長より

・2023-2024年度

地区大会参加の御礼

◎ガバナー、地区研修委員長より

・クラブ研修リーダーセミナー開催のお知らせ

日時 1月27日(土) 11:00点鐘15:00終了予定
場所 ホテルグランヴェール岐山 3F 鳳凰
参加要請 クラブ研修リーダー



◎ガバナー、地区代表幹事より

・RID2630 ガバナーナイト in シンガポール開催のご案内

日時 2024年5月26日(日) 18:00~
場所 パークロイヤルコレクション・マリナーベイホテル
申込期限 2月16日(金) 例会時まで事務局へ
登録費 15,000円

◎ロータリーの友委員会代表理事より

・2022-23年度事業報告

◎高山市民憲章推進協議会より

・文化講演会の開催について(ご案内)

日時 12月23日(土) 14:00~15:30
場所 高山市民文化会館小ホール
講師 寺尾 直樹氏『まるっと!』気象キャスター
申込 案内チラシより12月11日(月)までに

◎岐阜県環境生活部人権施策推進課長より

・令和5年度人権週間啓発ポスターについて

<例会変更>

高山 … 12月21日(木)は、忘年例会のため
18:30~ 角正 に 変更
12月28日(木)は、定款により 休会

<受贈誌>

中部盲導犬協会(機関誌 NewHarness)

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
24名	-	24名	36名	70.59%

<本日のプログラム>

お祝い

◎会員誕生日

榎坂 純一 12.17

(当日欠席)

向井 公規 12.21

新井 典仁 12.1

◎配偶者誕生日(当日ご自宅に花束をお届け)

挾土 貞吉 輝子 さん 12.12

長瀬 達三 佳奈子 さん 12.3

田邊 淳 智子 さん 12.4

水梨 弘基 美保子 さん 12.14



例会報告

堀 幸一郎

11月18日(土)多治見のバロー文化ホールにて2日目の地区大会式典に出席しました。当クラブメンバーの方は貸し切りバスでの移動でしたが、私は仕事の都合上、自家用車で移動しました。東京からの移動の疲れと今後多治見に宿泊する事はこの先あまり無く貴重だと考え、前日から多治見に宿泊し地区大会を迎えました。



さて地区大会式典ですが、大ホールは満席のため、当クラブメンバーの大半は小ホールにてプロジェクタ投影による大型スクリーンでの参加でした。席も余裕があり快適な環境でお話を聞くことができ、結果的に良かったと思いました。式典は3部構成で行われ、2部の記念講演は「茶道・裏千家15代家元・千玄室(せんげんしつ)」さんが『みんな一緒 和の心』というテーマでお話しされました。内容は、かなりインパクトのある講演で感動しました。その内容とは...

- ・若い頃は青年会議所で活動し、理事長の時にチャーターメンバーとして京都南ロータリーを立ち上げ、その後京都ロータリーに移籍して様々な要職に就いたとの事(元々、父親が京都ロータリーに在籍していたため)
- ・最も奉仕したものは最もその恩恵を受ける
- ・職業は天から与えられたもので、職業を通してロータリークラブにいる
- ・フロイトがアインシュタインに教えたように心が穏やかで無ければ争いはなくなる。
- ・大和の国は情けの国、助け合う国である
- ・茶道では茶碗は地球、お茶は緑で自然を表している。お茶を頂く時、茶碗を回すのは、正面から頂くのを行わないためであり、横から頂く事で謙虚な心を養うためである。ロータリアンは謙虚になろう、紳士淑女の集まりである。
- ・先の大戦では海軍に所属しており神風(シンブウ)特攻隊で鹿屋基地から特攻する予定の5月21日に停止命令がでた。その日が自分の命日だと思っている。今でも私には421柱の仲間(英霊)が後ろにいる。
- ・ロータリーで自分を磨いて下さい。

お話の端々で100歳とか言ってみえたのを聞き流していましたが、お話を聞いているうちにこの方は「本当に100歳なんだろうか?」と疑問に思いました。すぐネットで調べたところ、大正12年(1923年)生まれで100歳を超えられていました。1時間以上、人を引き付ける内容の講演をしっかりとした活舌で立ったまま行われ、素晴らしいとしか言いようがありません。ロータリアンの鏡です。このような方のお話を聞いた事がラッキーで自分の財産となって行くのを感じました。

2部の記念講演が終了したのは15時頃ですが「東海北陸自動車道が除雪中」という情報が入ってきたため、残りの日程をキャンセルし、当クラブメンバー全員。急遽会場を後にし、国道41号線経由で帰途に就きました。



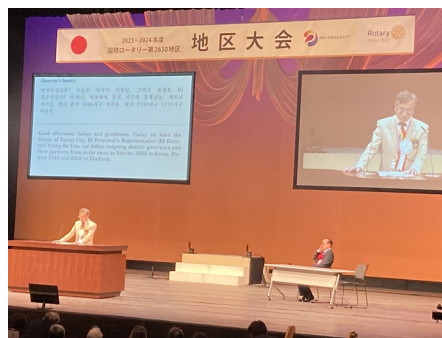
岡田 賛三

私は50数年間ロータリーに在籍していたのに、あまり地区大会に参加した記憶がないという不良会員だったことを思い出していました。当日朝、集合場所を間違えて迷惑をかけてしまい少しショゲていましたが、会場に着いた時とても嬉しい出遭いがありました。



30数年前、前職でフジヤホームセンターの時代新店を建築する際にお世話になった、一級建築士の女性に声をかけられたのです。懐かしい想い出話をする事が出来ました。岐阜在住のロータリアンで手広く活躍されているようでした。

会場に入ると既にオープニングが始まっておりプログラムが進んでいましたが、何と言っても圧巻は裏千家家元の千玄室さんの講演でした。100歳を迎えられているというのに堂々たる足取りで入場され一時間余り立姿で熱く語られたのです。ロータリアンとしてのご活躍などを話され、最後に戦時中体験が人生の生き方を大きく決定したという話には強く胸を打たれました。神風特攻隊に入隊し、厳しい訓練を終えて仲間450余りの突撃を見送られたのです。いよいよ自分もと思っていた時に終戦となり一人生き残ってしまったのです。乗り遅れたという挫折感から忸怩たる思いに駆られて落ち込んでいた時に気づいたのです。死んで彼等は純粋に国の為家族の為に命を懸けていたのだ、自分もこれからの人生を彼らの心を受け継いで社会の為に役立てなければ彼等に顔向けできないと。そんな時にロータリーと出会い、奉仕の活動を今日まで続けてきたしこれからも生きている限り続けていきたいと本当に熱く語られました。生半可な人生をやっている私とは比べ物になりませんが、こういう方々が社会を支えて下さっている事に本当に頭が下がります。80歳の私ですがあと20年、少しは頑張らなければと思います。がどうなる事でしょう。素晴らしい出遭いに心から感謝しています。



例会報告

<ニコニコボックス>

●大村 貴之さん、塚本 直人さん

いよいよ飛騨にも本格的な冬がやって来ました。本日は下屋会長がリモート参加のため大村副会長と幹事の塚本で沢山のプログラムを進めて参ります。皆様ご協力をお願い致します。

●挾土 貞吉さん

ロータリーの友 12 月号横書き 32P、我がクラブ財団補助金、青少年育成「元横綱招き、相撲に触れる一日」という記事が掲載されています。後程雑誌紹介で触れますが読んでおいて下さい。下屋会長肝入りの事業であり、2630 地区での品格がまた一段上がったと思います。続いての投稿お願い致します。

●大村 貴之さん

先日、高山市環境配慮事業所の認定を頂きました。市内のごみ減量化を促進し、「循環型社会の形成」の実現を目指すため、積極的に取り組む事業者が認定されます。どの事業所でも申請でき、認定のハードルも低いので、ぜひ取り組んで下さい。

●鴻野 幸泰さん

本日 12 月 1 日、私どもの結婚記念日で谷松のお菓子を頂きます。ありがとうございます。

●堀 幸一郎さん

先日ダリル・ホールのコンサートへ行ってきました。もう日本には来てくれないだろうと思っていましたが、若い頃に戻った気がして元気を貰いました。来てくれてありがとう！！

●平 康裕さん

今日は長男の大学入試合格発表です。朝 10 時にネットで確認した所なんとか合格出来ました。夢に向かって頑張れ！！

●岡田 賛三さん、田近 毅さん、阪下 六代さん、米澤 久二さん、遠藤 隆浩さん、垣内 秀文さん、榎坂 純一さん、中島 一成さん、佐藤 貴史さん

気象庁が 12 月から来年 2 月までの 3 カ月予報を発表し、この冬は冬型の気圧配置が弱まり、暖冬となる見込みで、降雪量も少ない予報です。一方で一時的に寒気が流れ込めば、日本海側の海水温は高いため、内陸部の山沿いではドカ雪になる恐れがあるようです。よくわかりませんが、暖冬なのにドカ雪に注意が必要な様です。気を付けて過ごしましょう。

人間力を高める

第 14 回

「ロータリーと私」

阪下 六代

私は、昭和 61 年（1986 年）7 月 1 日に高山西ロータリークラブに入会させていただいた。そして、平成 20 年度（2008 年～2009 年）に、第 44 代の会長にさせていただいた。

バラク・オバマが同じ 2009 年に米国の大統領になったが、何と 44 代の大統領だということで、すごい偶然に、単純に喜んだものである。

現在（令和 5 年 11 月）、既に入会してから 37 年が経った。

満 74 歳（昭和 24 年生）の私にとって、奇しくも、これまでに半生分をロータリーでご厄介になったことになる。

ロータリーに対する熱情が最も高かったのは何と言っても会長であった時で、それまで上昇カーブで来たのが、会長を済ませると明らかに下降カーブを描いているのは、やむを得ないことであろう。

私の倫理心がロータリーの四つのテストによって培われてきたことはまちがいない。

「真実かどうか」は、法律家としての私にとっては職業上の命題でもあった。但し、私事に関して、少なからず嘘をついてきたことは認める。

「みんなに公平か」は、絶えず心の中に存したが、必ず守れたかどうかはなんとも言えない。

「好意と友情を深めるか」と「みんなのためになるかどうか」この 2 つは、まあ守ってこれたのではないかなと言える。

私にとって馴んできている四つのテストは、何ということもなく唱和し続けてきたが、私の心のあり方を形作ってきたことにはまちがいないと言える。

ロータリーに対する熱情が下り勾配になっている今でも、この四つのテストが心に存する限り、私のロータリー人生は続くものと考えていたい。

